

雑誌掲載論文内報

下記のとおり掲載論文目次をあらかじめ内報いたします。御覧の上、貴社製品の関係ある論文がございましたら、広告掲載にご利用くださるようお薦め申し上げます。

(株)医学書院 販売・PR部 TEL 03-3817-5696

誌名 看護管理（月刊）

巻号 第36巻 第8号 2026年8月号
発行 A4変判 16,000部 オフセット
広告締切 2026年06月22日
発行予定 2026年08月01日

※広告料金の詳細につきましては、お申し込み先の広告代理店にお問い合わせください。

| 区分 | 論文題名 | 執筆者名 | 所属 |
|--------|--|-------------------------------|----------------------------------|
| 特集 | 病棟から地域へのケア移行を俯瞰して統合する 看護リーダーをいかに育てるか ——ケアやケアプロセスの質を改善するジェネラリスト「CNL」の実践から考える（仮） | | |
| | PART1 質改善の観点から見た CNL の実践——病棟・部署からケアの質を変える新たな看護リーダー像 | 任 和子 | 京都大学大学院 |
| | PART2 米国クリニカルナースリーダーの実践 ——マイクロシステムで質改善を動かす | 角田みなみ | 米国・聖アンソニー大学 |
| | PART3 多職種連携医療における看護師のリーダーシップ——ケア統合と関係型リーダーシップ | 竹熊カツマタ麻子 | 静岡県立大学大学院 |
| | PART4 質評価のプロジェクトプランニング ——5P モデルを中心に | 角田みなみ | 米国・聖アンソニー大学 |
| | PART5 セミナーレポート／セミナーに参加して | 本誌編集室 セミナー受講者 | |
| | 実践報告1【インタビュー】 都立広尾病院における CNL 研修の設計と成果 ——現場を動かすリーダーをどう育てるか | 藤井 智恵子 岩館 美登里 | 都立広尾病院 |
| | 実践報告2 多職種協働と退院支援をつなぐ看護リーダーの役割 ——患者中心のケアプロセスを病棟から再設計する | 伊波早苗 | 淡海医療センター |
| 巻頭シリーズ | 地域医療を支える「人材確保」と「質保証」の新たな 仕組みづくり——愛知県看護協会の「スポットナース 支援事業」と「訪問看護第三者評価」 | 三浦昌子, 結城房 子, 久米淳子／横 山 恵 | 公益社団法人愛知県看護 協会／愛知県ナースセン ター |

| | | | |
|---------|--|---|---|
| 特別記事 | 高齢者に優しい病棟づくり—建築の観点から | 叶谷由佳／渡辺玲奈 | 横浜市立大学／株式会社竹中工務店 医療福祉・教育本部 |
| 投稿論文 | 看護記録率改善の取り組み—DX だけでは現場は変わらない | 中谷安寿 | 大阪大学医学部附属病院 副看護師長 |
| NA レポート | 第 30 回日本看護管理学会学術集会開催に向けて—学術集会会長・奥裕美氏に聞く | 「看護管理」編集室 | |
| 連載 | <p>“倫理的対話”を育ててみませんか</p> <p>データをチカラに—看護の質向上のための臨床データ利活用術</p> <p>これからの臨床現場を支えるために—COVID-19 を経験した米国の看護現場から</p> <p>読んでおきたいビジネス書</p> <p>おとなが読む絵本 ケアする人、ケアされる人のために</p> | <p>桐山啓一郎</p> <p>酒井美紀子</p> <p>松本聡子</p> <p>岩間恵子</p> <p>間杉俊彦</p> <p>柳田邦男</p> | <p>名古屋市立大学大学院</p> <p>三重県立総合医療センター</p> <p>NTT 東日本関東病院</p> <p>ベース大学</p> <p>フリーエディター</p> <p>ノンフィクション作家</p> |

特記事項

【弊誌の読者には、副院長、看護部長など決裁権を持つ職位の方々が多くいらっしゃいます。貴社の商品を効果的に宣伝できる媒体として弊誌を是非ご活用ください】

医療専門職連携 ICT システム

医療用システム開発会社様（看護業務支援システム、データ分析支援システム、電子カルテシステム、音声認識・録音アプリなど）、医療機器メーカー様（ナースコールシステム、輸液ポンプ、転倒防止器など）、ナースウェアメーカー様、衛生用品メーカー様（医療用手袋、脱脂綿、ガーゼ、包帯など）、病院食メーカー様、人材派遣会社様（看護師、看護補助者、病院事務など）、寝具メーカー様、通信販売会社様、ビジネス系動画配信会社様、展示会企画会社様、教育機関様、化粧品メーカー様（基礎化粧品、エイジングケア化粧品など）

※冊子制作の都合上、発行予定日、掲載内容、および執筆者を予告なく変更する場合がございますことをご了承ください。確定内容につきましては、弊誌編集室へ直接お問い合わせください。